

第1977回例会

5月21日(木)晴れ/12:30~13:30 [松魚亭]

1. 講話

日本ヨーガ療法学会 理事 河崎 幾恵 氏
「ストレスマネジメントとヨーガ療法」

2. 出欠

出席 32名 欠席 20名 出席率 69.57%

3. 幹事報告

・向峠君に、第一子(長女)出産祝い贈呈

4. ニコニコボックス

吉井君、佐賀君、畠君
河崎幾恵氏をお迎えして。



向峠君 5月17日の午後11時39分に、初めての子供が産まれました。破水してから43時間かかり、3628gの女の子と対面しました。名前は「咲希(さき)」です。これからも、仕事と子育てに頑張ります。

PS:ゴルフコンペに出られず、すみませんでした。

合計 15,000円 (累計 502,000円)

第1978回例会

5月28日(木)晴れ/12:30~13:30 [松魚亭]

1. 講話

会員 北崎浩三君 「私の歩み」

2. 出欠

出席 32名 欠席 20名 出席率 69.57%

ビジター 1名

3. 来訪者(敬称略)

百万石RC 川きみよ

4. ニコニコボックス

吉井君、佐賀君
北崎浩三君のお話を楽しみにしています。

北崎君 本日、お話を聞いて頂きます。

合計 7,000円 (累計 509,000円)

第1979回例会

6月4日(木)晴れ/12:30~13:30 [松魚亭]

1. 講話

会員 向峠仁志君
「ハラスメントについて」

2. 出欠

出席 30名 欠席 22名 出席率 65.22%

ビジター 2名

3. 来訪者(敬称略)

金沢西RC 辻 卓
香林坊RC 小幡謙二

4. 幹事報告

・来週6月11日(木)の例会は休会です
・本日、18時30分より松魚亭にて、新旧合同理事会

5. 皆出席表彰(敬称略)

35ヵ年 本岡三千郎 君
15ヵ年 中村 實博 君

6. ご結婚記念日祝い(敬称略)

2日 的場晴次
26日 向峠仁志

7. ニコニコボックス

吉井君、佐賀君
向峠仁志君のお話を楽しみにしています。
本岡君 35ヵ年皆出席顕彰、ありがとうございます。
中村(實)君
15ヵ年皆出席顕彰を頂き、ありがとうございます。
これからも精進させていただきます。
合計 10,000円 (累計 519,000円)

第1980回例会

6月18日(木)雨/12:30~13:30 [松魚亭]

1. 講話

(株)金沢倶楽部 社長 山田 元一 氏
「新幹線開業 以前・以後」

2. 出欠

出席 30名 欠席 23名 出席率 65.22%

ビジター 2名

3. 幹事報告

・6月25日(木)は、最終夜間例会です。

4. ニコニコボックス

吉井君、佐賀君、畠君
山田元一社長をお迎えして。お話を、楽しみにしています。
合計 6,000円 (累計 525,000円)



5月クラブ日誌

●24日(日) 地区研修・協議会 野々市にて

6月クラブ日誌

●4日(木) 新旧合同理事会 松魚亭にて
●12日(金) 次年度理事会 社会員宅にて
●25日(木) 最終夜間例会 松魚亭にて

講話予定

●7月 2日(木) 会長・幹事ご挨拶
●7月 9日(木) 各統括委員長ご挨拶
●7月 16日(木) ガバナー補佐訪問
●7月 23日(木) ガバナー公式訪問

●会長/辻 利陽 ●会長エレクト/松本 範夫 ●副会長/佐賀 務
●幹事/岩網 大介 ●副幹事/中川 茂樹 ●SAA/向峠 仁志 ●会計/佐賀 務
●クラブ会報委員長/松田 光代

●会員数/50名 ●クラブ設立/昭和48年10月3日
◎例会日/木曜日 12:30~13:30
◎例会場/松魚亭 金沢市東山1-38-30 TEL:076-252-2271 FAX:076-252-2273



ROTARY CLUB OF KANAZAWA-NORTH

金澤北ロータリークラブ



発行 2015.7.2thu

No.912

事務局/金沢市上堤町1番15号 金沢上堤町ビル3階
TEL:076-222-2525 FAX:076-224-2882
E-mail:k-kitarc@angel.ocn.ne.jp
HPアドレス:http://www.kanazawa-north.jp



加賀友禅灯籠流し

浅野川大橋のあたりで、毎年百万石行列の前日に開催されます。
友禅作家や、地元の園児、小学生が書いた灯籠1,200個が用意されます。
金沢の情緒あふれる伝統行事です。





それぞれの知識を生かして 見識を高める

会長 辻 利陽

此の度、会長に指名されました。まだ若いと思っていましたが、若輩なのは人格で、年だけは会長になれるような年代になったのだと思い受けました。この会長を経験することによって、年相応の人格に近づければと思っております。

会長を務めるにあたって、もう一度ロータリーの目的と意義を確認すると、目的はご存じのように奉仕の理念を奨励することです。その奉仕には五大奉仕があり、この五大奉仕を通じて人格を高める事が、最終目的ではないかと思われま

す。しかし、人格を独自で高めることは難しく、書物を読むか、すばらしい人の影響を受ける事でしか醸成されないのではないかと思います。

その点、金沢北ロータリークラブにはいろいろな職業の責任者や経験者の集まりであり、その会員と共に奉仕活動や行事活動を行うことによって、人格が高まるのではないかと思います。そういう意味で今年度の会長のテーマを“それぞれの知識を生かして、見識を高める”としました。

さて今、金沢北ロータリークラブは会員数が激減

しております。一時は最高80数名の会員が在籍しておりましたが、只今は50名となっております。このままでは十分な活動ができなくなる恐れがあります。その為には会員増強と退会防止が、緊急の課題ではないかと思っております。

会員増強は、会員の幅広い人脈を通じて御協力をお願いします。退会防止は、金沢北ロータリークラブが魅力的にならないと、防止に繋がらないと思

います。そのためには、親睦を図る為に夜間例会やその他の行事で、奥様方が参加したくなる様な工夫の実施、教養深める為の卓話や奉仕活動の充実、特に自分の職業(本業)は活動をするための源であり生活の糧であります。そういう意味では、奉仕活動の中の職業奉仕は非常に大切なものであると思っております。その他にも退会防止に繋げる方法があれば、会員の御知恵を拝借しながら金沢北ロータリークラブの発展に繋がりたいと思っておりますので、この一年全会員のご協力ご指導をよろしくお願いいたします。



幹事就任にあたって

幹事 舩網 大介

このたび、社会長のもとで、幹事をさせていただくことになりました。

私が金沢北ロータリークラブに入会させていただいたのは、平成21年7月に遡ります。おかげさまで、入会后6年足らずの間に長女、長男、次男を授かり、仕事にも恵まれました。その間、会員の皆様から、若輩者の私に過分なお心遣いをいただきました。

入会当時はロータリークラブについて、異業種で活躍されている方との交流を通じて社会勉強ができる場と単純に捉えておりましたが、昨今ようやく、「ロータリークラブ」の社会的な意義や「ロータリークラブの会員にとどまらずロータリアンになるためには」といったことを意識するようになりました。

昨年、社会長と片山津ゴルフクラブにおいてラウンド中、もったいなくも幹事就任の要請をほめかすお言葉をちょうだいしました。私にとって幹事

という大役は分不相応との思いがありましたが、「尊敬するロータリアン」である社会長のもとで幹事ができるという喜びが勝り、幹事をお引き受けする次第となりました。

社会長は「それぞれの知識を生かして、見識を高める」というテーマを掲げられております。金沢北ロータリークラブが各分野における知識人の集まりであることから、会員間の「知の交流」を通じ、クラブがより活性化し魅力あるものになることを、目指しているものと思料しております。

社会長と私は、ゴルフにおいて目下ライバル関係にあり、お互い切磋琢磨というより足の引っ張り合いをすることもございます。しかし、クラブ活動においては、社会長を支えることで金沢北ロータリークラブがますます魅力あるクラブとして輝きを放てるよう、微力ながら一年間大役を勤めさせていただきます。

戦後70年日本人の生き方はどうなる

会員 畠 善昭

子曰、
吾十有五にして学に志す
三十にして立つ
四十にして惑はず
五十にして天命を知る
六十にして耳順(したが)ふ
七十にして心の欲する所に従へども、
矩(のり)を踰(こ)えず

60歳になったら他人の言葉に耳を傾けよう。70歳になったら自分の思った通りにすればよいが、常識の域を超えないことが重要です。と簡単に説明ができます。

孔子が人生を回顧して人間形成の過程を述べた論語として、つとに有名な言葉です。

今年は戦後70年の節目です。この機会に、奥の深い孔子の言葉を深く胸に刻みたいと思

経済優先の社会がもたらす弊害

ブータンの前国王が、わずか17歳で即位された時「この国を独立国として維持していくことが自分の役目だ」と言い切りました。

ブータンは中国とインドに囲まれた国で、安全保障が難しい国でもあります。

国王は国中をまわり、国民一人ひとりの名前と顔を覚えることを、当たり前としてきました。

目的は国民の幸せであり、経済成長はそのためのひとつの重要な要素にしかすぎない。

との信念で、国の政策の中心にGNH=国民総幸福量を定めています。

我々、戦後の混乱期、バブル絶頂期、バブル崩壊を体験した者は、今一度、経済優先の社会がもたらした弊害を考えることが大事であると思

実業の世界は右手にソロバン、左手に論語

斯く言う私も、決して経済を疎かにするものではありません。

二宮尊徳翁の「経済なき道徳は寝言であり道徳なき経済は犯罪である」

経済を考える時ほんの少しで良いから倫理、道徳を考えようということです。

標題の右手にソロバン、左手に論語は渋沢栄一氏の言葉であります。

「右手にソロバン」とは、商売を立ち上げる限り、経営は黒字でないといけない。利益がないと社員の幸せも担保できない。お金の計算ばかりしていると心が迷うようになる。

「左手に論語」、これは一言で言うと、人間学を身に着けようということです。何が善で何が悪なのか、このことを判断基準に行動するべきと思いますが。

結果平等から機会平等へ

最近思うことの一つは、日本人の一番嫌なことはと聞かれると、私は結果平等社会と即答します。

その最たる例が、生活保護と年功序列です。また、教育の世界にまで結果平等主義がはびこり、子供

のかけっこでも皆で手をつないでゴールと聞き及び、これほど生活保護や年功序列また、手をつないでゴールは「行き過ぎた過剰な結果平等」です。チャンスは皆で平等で、結果は不平等にしないと誰も努力しなくなります。

結果平等が過剰になると、国力が落ち、世界を相手にする若者が育たない気がしますが、いかがでしょうか。

格好良い大人になりたいと思う

格好良い大人は、権利を主張しない。格好良い大人は、義務を主張する。私は今の日本の現状を憂い、現状から目をそらす大人ではなくて、正面から向き合う大人になりたいものです。